



松本交響楽団

2025ニューイヤーコンサート

WIENERMUSIK KONZERT

～松本市音楽文化ホール 開館40周年 オープニング・コンサート～



松本交響楽団©山田毅

2025.
1.13 (月・祝)

開場／13:30 開演／14:00

会場：松本市音楽文化ホール メインホール
(ザ・ハーモニーホール)

〒390-0851 長野県松本市島内4351

指揮：丸山嘉夫 ソプラノ：三井清夏 管弦楽：松本交響楽団

チケット情報

＜全席自由＞一般：1,500円／高校生以下：500円
チケット発売日：10月5日(土) 10:00～

*未就学児童の入場はご遠慮ください。
*記帳サービス(有料・事前申し込み)がございます。受付締め切り：12月27日(金)
*車椅子席のご用意がございます。車椅子席をご鑑賞をご希望の方は、ホールまでお問い合わせください。
*駐車場は施設内に270台ご用意がございますが、大変混雑が予想されます。
できる限り公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)

TEL:0263-47-2004
FAX:0263-47-2383



ホール公式HP



松本交響楽団HP

プレイガイド

《松本市音楽文化ホール》※月曜休館(祝日の場合は翌火曜日が休館)
窓口：ホール事務室
TEL：0263-47-2004
Web：インターネットから24時間いつでもチケットが購入いただけます！
購入方法等、詳細は二次元コードからアクセスしてご覧ください。
※要事前会員登録

チケット予約購入ページ
<https://www.s2.e-get.jp/onbun/pt/>



《イベントナガノ》Web：https://www.event-nagano.net

《店頭プレイガイド》※水曜日定休

ミュージックブラザ オグチ 松本駅前店 TEL：0263-33-5568
音楽社 TEL：0263-32-9888

◆主催：一般財団法人 松本市芸術文化振興財団／松本交響楽団 ◆共催：市民タイムス

◆後援：松本市、松本市教育委員会、塩尻市教育委員会、安曇野市教育委員会、信濃毎日新聞社、MGプレス、

FMまつもと、松本商工会議所、(公財)八十二文化財団、オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京

◆協力：ハーモニーメイト ◆企画制作：松本市音楽文化ホール

- PROGRAM -

- ヨハン・シュトラウスⅡ：ワルツ「春の声」Op. 410 (RV 410bis)★
- ヨハン・シュトラウスⅡ：ポルカ・フランセーズ「クラップフェンの森で」Op. 336
- ヨハン・シュトラウスⅡ：喜歌劇『こうもり』より 序曲
- ヨハン・シュトラウスⅡ：喜歌劇『こうもり』第2幕より「侯爵様、あなたのようなお方は」★
- フランツ・レハール：喜歌劇『メリー・ウィドウ』より ワルツ
- フランツ・レハール：喜歌劇『メリー・ウィドウ』第2幕より「ヴィリアの歌」★ 他

★ソプラノ独唱付き ※やむを得ない事情により、曲目を変更する場合がございます。

【出演者プロフィール】

管弦楽：松本交響楽団 (Matsumoto Symphony Orchestra)

1950年、松本市を拠点として地方の音楽文化の向上に寄与することを目的として誕生した市民オーケストラで、発足以来多くの困難を乗り越えて続けられた演奏活動は2025年で75年を迎える。今後も更なる飛躍を期して新たな演奏活動を展開しようとしている。

「音楽愛好」をモットーに地道な音楽活動を続け、現在では80余名の団員を数えるまでに発展した。団員は松本平を中心に広く長野県全域から集まっており、さらに合宿や演奏会には、遠く首都圏・名古屋、関西などからも駆けつけるOBや団友も数多い。年1回の定期演奏会をはじめ、恒例となった「ニューイヤーコンサート」、「県民コンサート」、「四賀コンサート」などを通じて地域に根差した交響楽団として親しまれている。

また、通常のオーケストラ活動のほかに、合奏能力の向上に向けて「スプリング・コンサート」や「管楽アンサンブル・コンサート」などをはじめとする室内楽団編成での演奏にも意欲的に取り組んでおり、益々活動の場を広げている。2010年、松本市文化芸術功労賞を受賞。



指揮：丸山 嘉夫 (Yoshio Maruyama, Conductor)

長野県長野市出身。武蔵野音楽大学作曲学科卒業。

グスタフ・マーラーの高弟、クラウス・プリングスハイム氏に師事。1975年、東京室内歌劇場監修の東京モーツァルトサロン「日本歌曲の夕べ〜うたう会〜」で最初の作品「白秋による三つのバラード」が採り上げられ、以来、作曲家として創作活動を展開。代表作品の幾つかがニューヨーク、ヴェネチア、ワイマール、シンガポールなど海外でも紹介されている。松本市音楽文化ホール主催「メロディークリスマス」のための17曲に及ぶミュージカル作品、旧制松本高等学校思誠寮寮歌によるカンタータ「思誠讃歌」など、地元松本市所縁の作品も多い。

1982年に始まった松本交響楽団ニューイヤーコンサートの指揮者に招聘され、1985年からは常任指揮者として松本交響楽団との演奏活動が40余年に及んでいる。2006年からは柏崎フィルハーモニー管弦楽団に招かれ、常任指揮者として恩師プリングスハイム氏所縁の地である新潟県柏崎市に於ける演奏活動にも参画している。アルモニア音楽工房主宰。著書に、音感訓練教本「聴音ソルフェージュ（龍吟社）」。



©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2

ソプラノ：三井 清夏 (Sayaka Mitsui, Soprano)

長野県上田市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。国立音楽大学声楽科卒業、並びにオペラソリストコース修了。同大学院オペラコース修了。二期会オペラ研修所マスタークラス修了、奨励賞及び優秀賞受賞。東京二期会オペラ劇場『ウィーン気質』（阪哲朗 指揮／荻田浩一 演出）フランツィスカ、劇場の音楽会『フィガロの結婚』（角田鋼亮 指揮）アルマヴィーヴァ伯爵夫人、東京二期会オペラ劇場NISSAY OPERA ベルリン・コミッシェ・オーパーとの提携公演『こうもり』（阪哲朗 指揮／アンドレアス・ホモキ 演出）アデーレを演じ、いずれも好評を博す。コンサートにおいてもパッサ：マニフィカート 二長調 BWV 243、クリスマス・オラトリオ BWV 248、ベートーヴェン：交響曲第9番 二短調 Op. 125、マーラー：交響曲第4番 長調 などのソリストとして数々のオーケストラと共演し、活躍の場を広げている。オクタヴィア・レコードより MOZART SINGERS JAPAN『ドン・ジョヴァンニ』、『フィガロの結婚』のCDをリリース。2025年2月、二期会『カルメン』フラスキータにて出演予定。現在、長野県小諸高等学校音楽科講師。二期会会員、信州アーティスト活動促進事業「next」登録アーティスト。

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると

ご一緒しませんか？ 歌びと出会いをわかちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元に

音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。

2. 割引のある催しでお得な気分

ホールが主催する演奏会の入場料の割引が受けられます。

3. メイト主催事業への参加も

全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

会員の種類と会費は

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※1口10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。
(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

【お申し込み・お問い合わせ】

ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383

〒390-0851

長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内

Harmony Mate